

印象記

常任理事 中田 安彦

新型コロナウイルス感染症は5月に感染症法の5類へ移行され、社会全体としては平時の対応に方向転換したことに伴い、医療界への共感・支援への関心は急速に低下した中で、喫緊の課題は目前に迫った診療報酬を含むトリプル改定の動向であると肌で感じた。

医療機関における安全・安心な医療の提供や充実した介護サービスの提供等とともに医療・介護人材確保のためには十分な財源が必要であるが、このままの情勢では財源確保は困難な可能性があり、医師会全体で医療崩壊を未然に防ぐためにも医師会が総力を結集してことに当たらないといけないと強く認識した。



お知らせ

沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課からのお知らせ

おきなわ医療通訳サポートセンターについて

沖縄県では、外国人観光客の医療問題に対応すべく、多言語コールセンター（名称：おきなわ医療通訳サポートセンター）を開設し、医療機関向け①電話・映像医療通訳②簡易翻訳サービス③インバウンド対応相談窓口をすべて無償で実施しております。

各医療機関におかれましては、是非、有効利用下さいますようお願い申し上げます。

【問い合わせ先】
「おきなわ医療通訳サポートセンター」
医療通訳サービス運営事務局（受託事業者：メディフォン株式会社）
☎ 0570-001-003

無料

24時間365日対応



① 電話・映像医療通訳サービス（18カ国語対応）

0570-050-232

② 簡易翻訳サービス（20カ国語対応）

okinawa_mi@okinawa-kanko.com

9時～17時・平日

③ インバウンド対応相談窓口

info@okinawasoudan.com
0570-050-233



←詳細はこちらからご覧ください
<https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/kankoshinko/ukeire/iryoutuyakukoruserentar.html>